

国立大学法人富山大学 学術研究部 薬学・和漢系教員公募

1. 募集人員 助教 1名 (任期5年、再任可(ただし1回限りとする))
2. 所属 学術研究部 薬学・和漢系
3. 専門分野 数理・データサイエンス・医薬品評価
4. 担当教育部等 薬学部、大学院医学薬学教育部(薬学系)、大学院総合医薬学研究科(薬学系)、大学院医薬理工学環
5. 担当授業科目 学部担当授業科目  
教養教育科目  
専門科目(統計学、医療統計学、臨床データ解析入門)  
大学院担当授業科目(数理統計学特論Ⅰ・Ⅱ、データサイエンス特論等)
6. 採用予定日 令和7年4月1日以降のできるだけ早い時期
7. 応募資格
  - (1)女性限定  
※男女雇用機会均等法第8条(女性労働者に関わる措置に関する特例)の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として女性に限定した公募を実施します。
  - (2)博士の学位を有し、大学院において博士課程及び博士後期課程担当の教育・研究能力を有する者
  - (3)数理・データサイエンス・医薬品評価に係る最先端の知識と経験を有し、数理モデル解析と臨床データ解析を通じて薬学研究を推進できる者
  - (4)6年制及び4年制薬学教育に対して意欲がある者
  - (5)科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること
  - (6)薬剤師免許を有することが望ましい
  - (7)地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できること
  - (8)英語で講義ができることが望ましい
  - (9)入学試験問題の作問、点検等に寄与できること
  - (10)教養教育に貢献できること
  - (11)外国人留学生の教育に熱意のある者
8. 提出書類
  - (1)履歴書(別紙様式1)
  - (2)教育研究業績書(別紙様式2)
  - (3)科学研究費獲得状況及び外部資金等獲得状況一覧(別紙様式3)
  - (4)これまでの研究概要と将来の研究の抱負(様式任意、2,000字以内)
  - (5)薬学教育に関する抱負(様式任意、1,000字以内)
  - (6)応募者に対して意見を求めることができる方の連絡先(2名以内)
  - (7)主要論文の別刷(3編)

- ※上記提出書類は、全てをPDFファイルとして提出してください。  
※(1)～(6)は一つのPDFファイルにまとめて提出してください。  
※(7)は一つのPDFファイルにまとめて提出してください。  
※(1)履歴書、(3)科学研究費獲得状況及び外部資金等獲得状況一覧については、自署の上、PDFファイルとしてください。

9. 応募締切 令和6年12月6日(金)(17時必着)
10. 選考方法 書類選考(場合によっては、面接等をお願いすることがあります。)
11. 応募方法 本学担当者 ([ninyou@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:ninyou@adm.u-toyama.ac.jp))宛てに応募希望であることを電子メールにてご連絡ください。なお、その際件名を「数理・データサイエンス・医薬品評価教員応募」とし、本文に氏名・所属・連絡先を記載してください。  
その後、応募書類のアップロード先を電子メールにて連絡しますので、指定の書類送付先フォルダに応募書類一式をアップロードしてください。(2～3日以内に受領の返事がない場合は、必ず問い合わせを確認してください。)
12. 問い合わせ先 (1) 公募について  
国立大学法人富山大学  
杉谷地区事務部総務課 薬学系係  
TEL 076-434-7015 E-mail [ninyou@adm.u-toyama.ac.jp](mailto:ninyou@adm.u-toyama.ac.jp)  
(2) 給与等について  
国立大学法人富山大学  
総務部人事課 TEL 076-445-6524  
※問い合わせに際しては、「数理・データサイエンス・医薬品評価教員公募」に関する旨を明らかにしてください。
13. 待遇等 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。  
給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。  
本学では令和2年4月1日から新年俸制(退職時に退職手当を支給する年俸制)を導入しており、本公募による採用の際にも、この新年俸制を適用します。  
(給与に関するお問い合わせ先:総務部人事課 076-445-6524)
14. その他 (1) 提出いただいた書類に含まれる個人情報、今回の選考以外の目的には使用しません。  
(2) 面接等に要する経費(旅費、宿泊費等)は自己負担となります。

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>

以 上